

医療部 吸引研修会報告

平成 29 年 11 月 19 日（日）、白菊園病院リハビリテーション室にて、高知県理学療法士協会医療部主催の医療安全研修「吸引研修会」が開催されました。

講師に近森病院の理学療法士、田中健太郎先生（内部障害専門理学療法士）を迎え、前半は吸引の歴史や法令、解剖などの基礎知識、感染対策や手指衛生、リスク管理についてご教授いただき、後半は、吸引モデルを用いて吸引手技の実技を丁寧にご教授いただきました。

今回は高知県理学療法士協会会員 38 名以外に、作業療法士や言語聴覚士等 9 名の参加者も見られ、リハビリテーション専門職の喀痰吸引に対する関心の高さが伺えました。

吸引操作は侵襲的医療行為であり、チーム医療の一環として行われるべき手技です。実施の際は、必ず医師の指示の元、看護師等と連携して進めて下さい。

なお、本研修は来年度も継続する予定ですので、吸引手技を学びたい方は是非来年度の受講をよろしく願いいたします。

